

「こども司書くらぶ」・「福井市こどもの本大賞」

福井県 福井市立図書館

基本データ

所在地 福井県福井市文京 2 丁目 7-7

職員数 15人

うち司書数 6人

蔵書数 約 482,000 冊

利用登録者数 約31,500人

年間貸出冊数 約387,000 冊

(児童用図書貸出数 約 137,600 冊)

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】子供の読書啓発、子供に対するサービスの充実 【活動のねらい】

- 子どもが良書に出合い、評価する力を身につけること。
- 学校の枠を超えて本好きな子どもたちが集い、本について語り合える場を作ること。
- 次世代に読み継がれるような本を発掘し、発信すること。

取組・活動の概要

(1)「こども司書くらぶ」

- 次世代に読み継がれる本を発掘し、本好きな子 どもたちの活躍を応援するために「こども司書 くらぶ」を結成。
- 対象は小学4年生~6年生で、毎年募集。「こども司書くらぶ」メンバーは、図書館の仕事体験や「福井市こどもの本大賞」の投票、発表会を行う。投票は2月下旬、発表会は3月上旬に開催。



こども司書くらぶ募集のお知らせ







福井市 こども司書くらぶ

(2)「福井市こどもの本大賞」

- 毎年 | 月~ | 2 月の | 年間に発刊された高学年 向け児童書の中から、いちばんお薦めしたい本 を子どもたちによる投票で決定する。
- 「福井市こどもの本大賞」の候補本については、毎月司書が物語部門・ノンフィクション部門から数冊選び、「こども司書くらぶ」メンバーは候補本を年間3冊以上読んで簡単な感想を書くことが投票に参加する条件となっている。
- 候補本は、学校教育課を通じて先生や図書支援 員にも配信していて、学校との連携にも寄与し ている。



福井市 こどもの本大賞

第1同	福井市こどもの本大賞	经增作品
第1四	個計印してもの本人員	候們IFm

■ 物語部門			THEATT				
		1			_		
発行月	題名	著者名	出版社	請求配与		1 1 1	
1月	ぼくは本を読んでいる。	ひこ 田中//著	講談社	91	۲	***	
2月	おばあちゃん、わたしを忘れてもいいよ	緒川 さよ//作	朝日学生新聞社	91	オ	444	
2月	モノ・ジョーンズとからくり本屋	シルヴィア ビショップ // 作	フレーベル館	93	Ľ	**	
3月	チギータ!	蒔田 浩平 // 作	ポプラ社	91	マ	444	
4月	おれんち、動物病院	山口 理//作	文研出版	91	ャ	***	
5月	ぼくがいちばんききたいことは	アヴィ // 著	ほるぶ出版	93	7	**	
6月	しずかな魔女	市川 朔久子 // 作	岩崎書店	91	1	**	
6月	よろしくバンダ広告社	間部 番代 // 作	学研プラス	91	7	***	
7月	夏に降る雪	あんず ゆき // 作	フレーベル館	91	7	**	
7月	トクベツな日	白矢 三恵 // 作	PHP研究所	91	シ	***	
8月	飛ぶための百歩	ジュゼッペ フェスタ // 作	岩崎書店	97	フ	**	
9月	貸出禁止の本をすくえ!	アラン・グラッツ // 著	ほるぶ出版	93	グ	***	
10月	きつねの橋	久保田 香里//著	偕成社	91	ク	**	
11月	あした、また学校で	工藤 純子 // 着	講談社	91	ク	**	
11月	夏休みに、ぼくが図書館で見つけたもの	濱野 京子 // 作	あかね書房	91	/\	***	
11月	となりのアブダラくん	黒川 裕子 // 作	講談社	91	ク	**	
12月	図書館からの冒険	岡田 淳 // 著	借成社	91	ォ	**	

■ ノンフィクション部門

発行月	題名	著者名	出版社	請求記号		しるし
1月	ことばハンター	飯間 浩明 // 著	ポプラ社	81	1	***
2月	人見網枝	大野 益弘//文	小蜂書店	78	オ	444
3月	風船で宇宙を見たい!	岩谷 圭介 // 著	くもん出版	53	1	444
4月	竜之介先生、走る!	片野 ゆか // 作	ポプラ社	64	カ	***
4月	あみちゃんの魔法のことば	ふじもと みさと // 作	文研出版	28	+	**
5月	虫ぎらいはなおるかな?	金井 真紀 // 文と絵	理論社	486	カ	444
6月	生きているシーラカンスに会いたい!	岩田 雅光 // 著	新日本出版社	487	1	444
7月	エベレスト	サングマ・フランシス // 文	徳間書店	29	フ	**
8月	走れ!メープル	菅 聖子 // 文	小蜂書店	64	ス	\$\$\$
9月	将棋の駒はなぜ歩が金になるの?	高野 秀行 // 文	少年写真新聞社	79	4	**
9月	北極と南極の「へぇ~」 くらべてわかる地球のこと	中山 由美 // 文 写真	学研プラス	402	t	***
10月	わきだせ!いのちの水	たけたに ちほみ // 著	フレーベル館	51	9	***
12月	戦場の秘密図書館	マイクトムソン // 作	文溪堂	01	۲	**

第1回 福井市こどもの本大賞 候補作品

取組・活動の工夫や特徴

- 前月に出版された本の中から司書が候補本を 選び、毎月発信することで良書に出合う機会を 増やし、ノンフィクション部門を設けることで、 幅広い本の紹介と男の子の参加しやすさに繋 げている。
- 「こども司書くらぶ」メンバーが書いた感想も特設コーナーに貼ったり、SNS などで発信したりすることで、メンバー以外の利用者や出版社にも興味を持っていただいている。

取組・活動の成果や今後の展望

- メンバーの感想を読むと、本を通して自分と向き合っているコメントが多く、心に刻まれるような | 冊に出合っていることが分かる。
- 学校以外にも本好きな仲間がいることを知り、 図書館では児童担当の司書と本の話をする機 会が増え、いきいきと活動している。
- 保護者からは、読む本のジャンルが広がった、 仕事の体験がとてもいい機会だったという声 があった。



大賞本の先生からのメッセージ